

# Science Tokyo-AYSEAS 2026 募集要項

## 【募集概要】

Science Tokyo-AYSEAS は、東京科学大学生が東南アジアの国に赴き、インドネシア、ベトナム、フィリピン、タイ等現地・近隣諸国の大学生とともに 10 日程度、寝食を共にして過ごします。企業、政府研究プロジェクト、国際機関、大学等の施設を訪問し、異文化交流を通してグローバル化へのモチベーションの向上を図ります。本プログラムに参加する理工学系学生には単位が付与されます。2026 年度はインドネシアを訪問します。

募集情報 URL: <https://www.titech.ac.jp/students/abroad/programs/ayseas>

プログラム紹介ページ URL: <https://students.isct.ac.jp/ja/016/global/abroad/ayseas>

昨年度参加者による体験談: <https://www.titech.ac.jp/students/abroad/experiences/70565>

## 【プログラム内容】

11 日間のインドネシア訪問を含む約 4 カ月間のプログラムです。

テーマ: From Asia to the World

**国内学習:** 第 2 クォーター (6 月 16 日～7 月 28 日) の原則火曜日 9・10 限 (例外あり) に、講義受講、英語ディスカッション練習、現地訪問先に関する調査・プレゼンテーション等を行う。

**現地訪問:** 8 月 26 日～9 月 5 日にインドネシアを訪問し、海外学生と共に研究所訪問、工場見学、文化交流会、講義受講、近隣観光、グループディスカッション、最終プレゼンテーション等を行う。

**訪問先** (変更の可能性あり。アルファベット順) : バンドン工科大学、Mycotech Lab (ヴィーガンレザーなどを作るスタートアップ企業)、PT Astra Honda Motor (二輪車製造)、PT. B. Braun Medical Indonesia (医薬品・医療機器メーカー)、PT. Kawai Indonesia (ピアノ製造)、国際協力機構 (JICA) のプロジェクトサイト見学ほか

**事後報告:** 帰国後、最終報告書を作成し、10 月の帰国報告会にて学習成果を発表する。

【渡航先】 インドネシア (バンドン)

【渡航期間】 2026 年 8 月 26 日 (水) ～9 月 5 日 (土)

【費用】 参加費無料

渡航費実費: 20 万円程度 (含: 航空券代、現地宿泊費、朝食代)

- \* 現地での諸経費 (食費、市内交通費等) は上記の費用には含まれません。
- \* 大学が指定する海外旅行保険に加入するための保険料、ビザ取得費用が別途必要となります。
- \* 為替や燃油サーチャージの変動により、渡航費用が変わります。

## 【応募資格】

1. 東京科学大学正規課程学生 (学士課程および修士課程)

ただし、医歯学系学生は渡航時期に授業がない場合のみ応募可能。

2. 現地で英語によるディスカッションを行える程度の語学力を有していること。

【応募方法】 申請書 (上記募集情報 URL からダウンロード) を以下の提出用 URL からアップロードすること。申請書には志望動機書 (800 文字程度) が含まれる。

提出用 URL: <https://science-tokyo.app.box.com/f/e3f5def092e24970aac8692093ef3909>

【募集人数】 15 名程度（最少催行人数に達しない場合は、費用が高くなる場合があります。）

【選考方法】 書類審査及び面接（グループディスカッション）

【応募締切】 2026 年 5 月 20 日

- 理工学系学生は応募に際して申請書類に指導教員、またはアカデミックアドバイザーの承認を得て、申請書に署名をいただくこと。
- 医歯学系学生は応募に際して所属分野にて各自承諾を得て、必要な手続きを行うこと。また、応募前に湯島海外留学グループに相談のこと。
- 留学生の参加については、渡航先のビザ取得期間等を確認の上、応募の可否を自身で判断すること。



4 月 22 日午後到大岡山キャンパス Taki Plaza で開催される留学フェアにてブースを設け、個別の質問など受け付けます。（予約不要）

【面接予定日】 2026 年 ①5 月 26 日（12:35~15:00）または ②5 月 27 日（12:35~15:00）に大岡山キャンパスにて行う。時刻と会場は応募者に個別に通知する。

\* 上記のいずれかに大岡山キャンパスで面接を受けることが応募の条件となります。都合の悪い時間帯がある場合、申請書のコメント欄にてお知らせください。

\* 面接は英語によるグループディスカッション形式で行います。積極性、協調性、リーダーシップ、語学力を含む総合コミュニケーション力等を主に審査します。所要時間は 45 分程度です。

【奨学金支援】

※医歯学系学生は日本学生支援機構(JASSO)奨学金対象外。その他の奨学金については湯島海外留学グループに相談すること。

### 理工学系学生の奨学金支給基準：

<全員に支給>

東京科学大学基金より 8 万円の奨学金

<日本国籍または永住権がある学生>

上記の東京科学大学基金に加え、以下の条件を満たす場合は JASSO 奨学金より 8 万円

- 前年度の成績評価係数が原則 2.30 以上（JASSO 規定の計算式に基づく）であること

下記の表により「成績評価ポイント」に換算し、計算式に当てはめて算出（小数点第 3 位を四捨五入）

成績評価	100 ~ 80	79 ~ 70	69 ~ 60	59 点以下
成績評価ポイン	3	2	1	0

計算式

$(\text{「評価ポイント 3 の単位数」} \times 3) + (\text{「評価ポイント 2 の単位数」} \times 2) + (\text{「評価ポイント 1 の単位数」} \times 1) + (\text{「評価ポイント 0 の単位数」} \times 0) \div \text{総登録単位数}$

- 経済的理由により、自費のみでの派遣プログラムへの参加が困難な者

（原則として家計基準に合致する者）➡申立書を根拠とする。

- 派遣プログラム参加にあたり、他団体から奨学金等を受ける場合、当該奨学金等の支給月額（複数の団体等から受ける

場合は合計金額の月額換算額) が本制度による支給金額を超えない者

- 派遣プログラム参加にあたり、必要なビザを確実に取得し得る者

#### 【単位付与】

※医歯学系学生は単位付与の対象外。

1. 理工学系学生は、プログラムに参加し必要な手続きを行うことで以下の単位を付与する。

- 学士課程 1 年：アントレプレナーシップ科目「異文化グループワーク海外研修ベーシック 2 AB」(2 単位)
- 学士課程 2 年～4 年：アントレプレナーシップ科目「異文化グループワーク海外研修 2 AB」(2 単位)
- 修士課程：アントレプレナーシップ科目「異文化グループワーク海外研修アドバンスト 2 AB」(2 単位)

2. 各課程最終年度学生の参加については、以下の条件を満たす必要がある。

- 1) 当該海外派遣プログラムによって得られる単位の有無にかかわらず、卒業できる見込みがある。
- 2) 卒業あるいは大学院進学認定に必要な手続きに支障を及ぼさない。
- 3) 本プログラム参加にあたっては上記 1～3 に記載されているいずれかの科目を必ず履修すること。(本年度の取得単位数の上限を既に超えている学生は、別途問い合わせのこと。) 所属系等の科目による単位付与を希望する者は別途問い合わせのこと。

3. 帰国後、本学において単位付与出来ない場合には、奨学金を返納することになる。国内学習から事後報告までのプログラム全体に主体的に参加すること。

#### 【キャンセルについて】

安全上の理由、または感染症拡大等の影響により、渡航が中止になる場合や、渡航開始後であっても本学の判断で途中帰国を指示する可能性がある。またその際に、自己負担のキャンセル料が発生することを了承の上、応募すること。

#### 【問合せ先】

理工学系：

国際教育課海外留学グループ (大岡山 Taki Plaza B1 階)

メール: ayseas@adm.isct.ac.jp

医歯学系：

国際教育課湯島海外留学グループ (湯島キャンパス 1 号館西 4 階)

メール ossu@ml.tmd.ac.jp

**海外初心者も大歓迎です。ご応募をお待ちしています！**

